

2025年2月3日

三菱商事都市開発株式会社

報道関係各位

シェア型製造・研究開発施設「(仮称)innoba 川崎」開発用地取得 「innoba(イノーバ)大田」に続く、シリーズ第二弾の開発始動

三菱商事都市開発株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：森田 憲司）は、神奈川県川崎市麻生区南黒川にてシェア型製造・研究開発施設「innoba(イノーバ)」の開発用地を取得したことをお知らせします。竣工は2027年秋を予定しています。



「innoba 川崎」完成予想イメージパース

■ シェア型製造・研究開発施設「innoba(イノーバ)」とは

ブランド名「innoba(イノーバ)」とは、「innovation：イノベーション」に「場所」を表現する「ba」を組み合わせた造語で、「イノベーションが生まれる場」であることを表現しています。

「innoba(イノーバ)」は、製造・研究開発施設の賃借ニーズをはじめ、一般的な賃貸オフィスに入居困難な事業を抱える企業様からの多種多様な賃借ニーズを叶える施設です。既存の製造/研究開発施設の老朽化等、社会問題解決にも貢献します。シリーズ第一弾「innoba(イノーバ)大田」は、ものづくり企業の一大集積地である東京都大田区に2023年に開業し、今回の川崎市での開発はシリーズ第二弾となります。

■ 「innoba(イノーバ)」の特徴

- 特徴① 入居企業様が導入する機器や搬入動線を考慮した開口や廊下幅を有し、休憩スペースや会議室、荷捌き駐車場などをシェアする共用部と、一般的な賃貸オフィスより高い仕様の床荷重・電気容量を備えた専有部により、製造・研究開発施設の賃借ニーズをはじめ、一般的な賃貸オフィスに入居困難な事業を抱える企業様のマルチユースに対応可能です。
- 特徴② 入居企業様同士や外部企業様との交流促進、および各分野における外部有識者とのネットワーク構築など、入居企業様のニーズに合わせたビジネス拡大・企業価値向上をサポートします。また創業間もない企業様や中小企業様に対してはニーズに応じて、インキュベーションに関わるサポートも可能です。
- 特徴③ 民設民営施設である為、入居期間に制限がありません。

■ 「(仮称)innoba(イノーバ)川崎」立地特性

製造・研究開発企業の積極的誘致、および研究開発機能集積が行われているマイコンシティ地区内に位置する本計画地は、小田急多摩線「黒川」駅から徒歩3分・京王相模原線「若葉台」駅から徒歩10分と2路線利用可能でアクセスに優れ、さらに中央自動車道稲城ICより約5.9kmに位置していることから、通勤・搬送ともに適した好立地です。

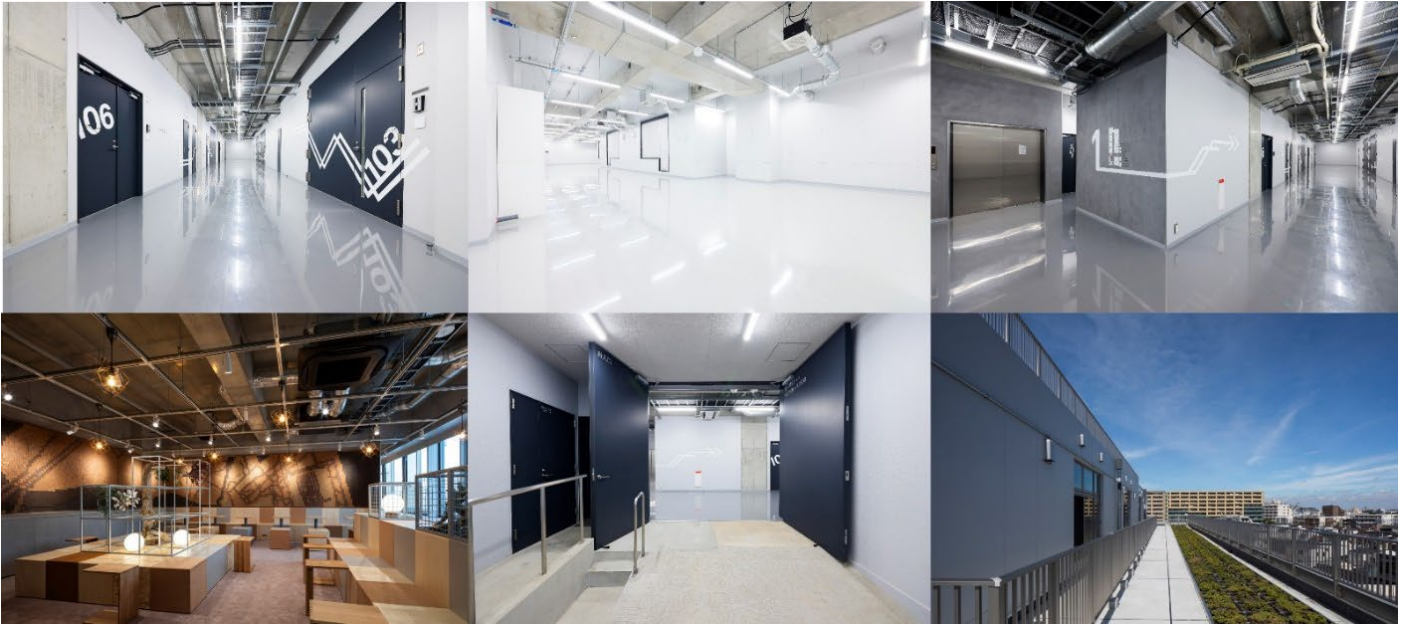
■ 「innoba(イノーバ)」ロゴについて



ロゴデザインは、新しい発見や仕組みが継続的に生まれる“場”であることを幾何学的に構成した“ba”で表現しています。ギアが噛み合い駆動しつづけるような配置により、異なる要素（人・企業・技術 etc...）が組み合わせさり、永続的に新しい関係性やエネルギーを生み出していく様子を表しています。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 / mail: pr@mcud.co.jp



シェア型製造・研究開発施設「innoba(イノーバ)」施設イメージ

■ 開発概要

施設名称	(仮称)innoba 川崎(イノーバカワサキ)
所在地	神奈川県川崎市麻生区南黒川 12 番 1 他
交通	小田急多摩線「黒川」駅 徒歩 3 分 京王相模原線「若葉台」駅 徒歩 10 分
敷地面積	6,562.11 m ² (1,985.03 坪)
着工時期	2025 年夏(予定)
竣工時期	2027 年秋(予定)

周辺地図



■ サステナビリティに関する取組み

「innoba(イノーバ)」は地域の産業振興施策の支援に資する事業であり、三菱商事都市開発が掲げるサステナビリティ方針におけるマテリアリティ「魅力ある地域・コミュニティの創出/活性化支援」につながる機会として捉えております。今後も地域社会の継続的な発展へ貢献することを目的として、行政と連携した産業振興施策への支援を行ってまいります。

■ 関連 URL innoba(イノーバ)施設サイト <https://www.innoba.jp/>

三菱商事都市開発について

三菱商事都市開発は「構想力と実現力で、都市の未来を育む。」を Purpose として掲げ、インダストリアル領域とリテール・エンターテインメント領域を中心に型にはまらない不動産・都市開発を行っています。

インダストリアル領域ではドライ物流倉庫に加え、自動倉庫を含めた冷凍冷蔵倉庫やシェア型製造・研究開発施設(innoba(イノーバ))の開発にも注力しています。また、リテール・エンターテインメント領域では都心型商業施設や NSC(近隣型ショッピングセンター)の開発に加え、横浜赤レンガ倉庫等におけるイベント事業やアリーナの開発も手掛けています。更にアリーナ等を核とした大規模都市開発にも取り組んでいます。

今後も国内外における幅広い産業・顧客接地面を持つ三菱商事グループの総合力を最大限に活かし、お客様やパートナーとともに都市の可能性を開いてまいります。

三菱商事都市開発株式会社 東京都千代田区有楽町 1 丁目 5 番 2 号 東宝日比谷プロムナードビル 7 階

代表取締役社長 | 森田 憲司

<https://www.mcut.co.jp>

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 / mail : pr@mcut.co.jp